

きずな

2012年10月25日

NO 906

赤旗井原出張所

井原市井原町103 (Tel 62-6200)

21日 はつらつ井原ふれあいフェスタ

好天の下 大勢の来場者でにぎわう

21日午前9時30分から、井原駅前イベント広場と井原市勤労者体育センターなどを会場に「はつらつ井原ふれあいフェスタ」が開催され、好天に恵まれたこともあって、大勢の来場者でたいへん賑わっていました。

井原駅前広場の舞台では、歌や踊り、カラオケやコーラスなどなど様々な舞台で、出演者は来場者から大きな声援や拍手を受けていました。また、たくさんの模擬店で、来場者が思い思いの品を買い求めていました。

井原市勤労者体育センターでは、健康チェックや医療相談、食事指導などなどたくさんのコーナーがあり、多くの方がチェックしたり実践したり相談したりしていました。フェスタの様子を写真で紹介します。



読者ニュース「きずな」に対するご意見や情報をしんぶん赤旗の配達・集金者にどしどしお寄せください。

公共交通維持対策

6,220万円を緊急に補正予算計上

瀧本豊文井原市長は、24日に井原市議会臨時会を召集し、緊急に公共交通の維持対策として6,220万円の平成24年度一般会計の補正予算の議案を上程しました。

同日、井原市議会で、この議案を審議し、全会一致で可決しました。

先に、井笠鉄道株式会社が、バス事業を10月末で廃止するという事を明らかにしたことを受け、関係自治体が度々会議を開いてきました。

その結果、井原市としては当面、井原町の「井原バスセンター」(写真)の土地と建物を購入する。また、来年3月末までの福山の株式会社中国バスへの、井原～笠岡線、井原～福山線の2路線に対する運行維持費補助金と、同じく来年3月末までの矢掛町の北振バス株式会社への、市内循環バス「井原あいあいバス」6路線の運行費補助金を緊急的に予算化したものです。



可決した補正予算の内容は次の通りです。

- 井原バスセンターの土地・建物の購入費 2,751万円
- (株)中国バスの2路線運行に対する補助金 1,410万円
- 北振バス(株)の井原あいあいバス6路線の運行に対する補助金 2,059万円

中国バスについては、来年3月末までの措置であり、新年度(平成25年4月)からについては、今後協議していくこととなります。また、多大の不利益を被る定期券購入者に対する対応について、自治体としてどう対応するのかなどは大きな課題だと思えます。

今後、何としても通学・通勤の「あしの確保」を保障していかなくてはなりません。そのためにも、行政と市議会が知恵を出し合わなくてはなりません。

尚、運賃は両社とも現行通り。運行ダイヤについては、井原あいあいバスについては現行通り、中国バスについては減便されますが紙面の都合で割愛させていただきます。

興譲祭にぎあう

20日、西江原町の興譲館高校で午前9時30分から「平成24年度興譲祭」が開催されました。

本校上校庭の野外ステージ(写真)では、生徒の有志や各部の企画及び地域の方の参加で様々な催しがあり、来場者は大きな拍手を送っていました。

また、南館駐車場では1年から3年の各クラスによる「ライスバーガー」等の模擬店が、上校庭では、卒業生やPTAなどによる「うどん」や「カレーライス」等の模擬店が出されており、参加者はそれぞれの店でお好みのものを買って食べていました。

午後3時から、体育館で倉敷管弦楽団コンサートや吹奏楽部演奏、チアリーディングショーなどがありました。

生徒たちは生き生きと明るく楽しそうに、それぞれの持ち場で頑張っているのを見て、さわやかさと頼もしさを感じました。

